

市民討議会提言進捗管理表（令和7年度実施分）

討議テーマ

『届け！私たちが教える”半田の歴史・文化”の魅力～みんなで描くまちのカタチ～』

No.	提言		事業名・事業内容	【担当課】	R 8年度
	項目	内容			
1	半田運河周辺の活性化と市民の意識醸成	半田運河Canal Nightなど、誘客の機会となるイベントを継続的に実施し、醸造・発酵をはじめとする半田市の歴史や文化を象徴する半田運河周辺のさらなる活性化を目指す。 景観の保全に向けた市民による草刈り活動などに対して、ポイント制度によるごみ袋の無料配布等の支援をするなど市民の積極的参加を促すことにより、半田市が暮らしやすく、誇りをもって発信できるまちを目指す。	半田運河活性化推進業務 ・半田運河発酵マルシェ ・半田運河Canal Night ・半田運河の鯉のぼり ・萬三の白モッコウバラ祭 ・半田運河誘客スポット設置（春・夏・秋）	観光課	季節ごとの半田運河周辺のコンテンツや醸造・発酵文化を活かしたイベントを実施し、半田運河エリアへの誘客を図ります。
			アダプトプログラム推進事業	市民協働課	市内の公共施設の清掃・美化活動や管理をボランティア活動で行っていただく「はんだクリーンボランティア」制度にて、引き続きごみ袋など環境美化に必要な道具の支給・貸出を行うとともに、今後は市民や市内事業者への広報を強化し、観光イベントのスケジュールと併せて本制度の周知を図るなど、景観の保全に向けて活動する市民の増加に努めます。
2	地域の名物と食文化を学ぶ機会の創出	観光客の増加や満足度向上を目指し、地域の事業者や市民等と協働し、メニュー開発やコンテストを開催するなど、醸造・発酵をテーマにした新しい名物の創出を図る。 半田市が醸造・発酵のまちであることに市民が誇りを持てるよう、学校給食を通して発酵食の提供や、醸造・発酵に関する半田市の歴史・文化を学ぶ取組を行い、まちの魅力を知ってもらう機会を創出する。	食の観光推進業務 ・醸造・発酵食コーチング ・醸造・発酵PR ・すしガイドパンフレット作成	観光課	新しい取組として、既存店舗を対象に、有識者によるコーチング支援を行い、醸造・発酵に関する商品の開発やアレンジを促進します。併せて、広くPRしていくためのマップやパンフレット、動画等を作成し、醸造・発酵のまちとしてのブランディングを推進します。
			（仮称）醸造・発酵コラボ事業	市民協働課	半田商業高校、市内事業所、半田市商工会議所等と協働し、「（仮称）醸造・発酵コラボ事業」として、醸造・発酵をテーマとした新しい名物の創出のためのメニュー開発に取り組みます。
			学校給食週間	給食センター	児童生徒が地域への関心や理解を深め、食を通じて豊かな心を育む機会とするため、毎年、「食育の日」（毎月19日）や学校給食週間を設定し、半田市・知多半島の地場産物、愛知県の郷土料理等を取り入れた特別メニューを引き続き提供します。